

# Xpand X Series

新世代の液晶シャッターメガネが登場

Xpand X シリーズ X101

デジタル 3D シネマやバーチャルリアリティを  
より身近な経験に！



Page - 1

XPAND X シリーズ X101 は、3D ビジュアリゼーションの分野で世界的に有名な X6D 社の新製品です。従来の液晶シャッターメガネの弱点であった、サイズの大きさ、LCD の輝度、価格といった点を改良し、スタイリッシュで使いやすい製品を完成しました。



## 特徴

- 映画館や劇場で、デジタル 3D シネマや 3D コンテンツの映像をご覧頂くことができます。  
また、バーチャルリアリティシステムで 3D 映像 をご覧頂く事ができます。( \* プロジェクター、コンテンツ、サーバー側の 3D 対応が前提です。 )
- サイズ、デザインは一つです。大人と子供両方使えます。
- バッテリーは交換型であり、1 回の交換で約 300 時間使えます。バッテリー交換は簡単にできます。  
とても経済的です。
- 信頼性および耐久性に優れており、X6D 社での実験では、3D コンテンツ ( 映画 ) 2000 回分の上映時間の後でも問題なく稼動しました。
- XPAND X シリーズは、クロストークを防止し、暗号化された IR 信号での通信を行います。
- バッテリー寿命の節約やシアターでの管理軽減の為、コンテンツの上映に合わせて IR を感知し自動的にスイッチのオンオフを行います。
- 2D で使われている通常のスクリーンのみで 3D コンテンツの上映が出来、全ての席での 3D 体験が可能です。  
また、特殊 ( シルバー ) スクリーンは不要です。シルバースクリーン上で 2D コンテンツを上映するとホットスポットの問題が起こったり、ビューアングルが狭くなってしまう弱点がありますが、これらを回避することができます。
- 3D では多くの輝度が要求されます。X シリーズでは優れたシャッター技術により、15% 以上の透過率で明るいイメージを提供します。



# XpanD X Series

新世代の液晶シャッターメガネ  
Xpand X シリーズ  
X101



Page - 2



- 透過率(光効率)がよいので、DC プロジェクター側のランプ出力設定を normal lamp 設定とすることができます。(通常他の製品では、increased lamp output 設定) これによってランプ寿命を約 80% 延ばせます。
- IR の範囲が拡大しましたので、世界最大規模の映画館でも利用可能です。
- 将来モデルでは、クロストークを防ぐために、メガネとエミッターの間での無線通信をサポートする予定です。
- “IR ブラックホール”を防ぎ、シアター中どここのシート位置にいても最適な 3D 経験ができます。
- 100% DLP - 0.98 inch と 1.2 inch 両方の DLP シネマチップをサポートします。
- インストールが簡単なので、大劇場や小劇場でコンテンツの切替上映に柔軟に対応できます。
- 盗難防止やメガネの在庫管理には、サードパーティの RFID システムソフトウェアとハードウェアを購入することで可能となります。また、キャッシングカードのオプションを XPAND では用意しています。

●製造元：XPAND (X6D Limited)

○製品の仕様・内容および外観は予告なく変更されることがございますので、予めご了承ください。○会社名・製品名は各社の商標もしくは登録商標です。○このパンフレットの記載内容は、2012年6月現在のものです。

## ■ 輸入・発売元



**ユニバーサル・ビジネス・テクノロジー株式会社**

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-10-1 有楽町ビル 4 階  
TEL 03-3287-1170 FAX 03-3287-1171  
URL: [www.ubtc.jp](http://www.ubtc.jp) [sales@ubtc.jp](mailto:sales@ubtc.jp)

## ■ お問い合わせ

201206V2